

人口	男	3,454人(+3)
	女	3,726人(+3)
	計	7,180人(+6)
世帯数		1,858(±0)
()は8月1日との比較		



平成 7 年 9 月 20 日
発行 新潟県三島郡三島町役場
☎ (0258) 代 42-2221
印刷 長岡市 あかつき印刷



スポーツの秋

熱く燃える

9月9日、さわやかな秋空の下、三島中学校の体育祭が行われました。

大玉送りに騎馬戦、そして棒倒しと、グラウンドいっぱいに大熱戦が展開されました。



とっておきの1枚



昭和36年ころの上岩井根立付近 写真提供：小林喜一さん(上岩井)

現在の風景



▼合併40周年の記念として、三島まつりのフィナーレを飾った町民大花火のスターマインは、これでもか、これでもかと花火が打ち上げられ、本当に見応えがありました。4ページの花火の写真は、脇野町小学校の脇で撮影した町民大花火の写真。三脚にカメラを固定し、絞り値を8とし、勤を頼りに何枚かシャッターをきったものの、出来の方はいまいちとつ……。夜空を彩る花火の写真撮影は、素人にはむずかしいものです。▼お盆、まつり、花火、高校野球、夏休みと、連続夏日の記録を更新するような暑い夏が終わり、黄金色のジュタンも、瞬く間に刈り取られてしまいました。秋の定番といえば、読書、スポーツ、食欲、よく食べ、体を動かし、頭を使う、この3つで健康づくりに励みましょう。▼広報にプレゼントコーナー。今月号で国勢調査の人口予想懸賞を掲載しました。大勢の方の応募をお待ちしています。(ささやかではありますが、賞品も用意します)。ここで、この編集後記を読んでいただいた方々だけに贈るヒントをひとつ。前回平成2年の国勢調査の場合、当時(平成2年9月1日)の町住民基本台帳人口は6,912人。国勢調査人口は7,091人となりました。今回も町内某病院に入院している方々で、国勢調査人口は住民基本台帳の人口より多くなると予想されます。



新議会構成決まる

第五回町議会臨時会

八月六日に行われた町議会議員の改選後初の町議会「第五回臨時会」が九月一日召集され、一日間会期で開かれました。

この臨時議会では、議長、副議長、各常任委員会の委員長などの人事や、町監査委員の選任案件などの審議が行われました。

議長に山田氏
副議長に佐藤氏

議長には、山田弘氏（蓮花寺、65歳）、副議長には佐藤

甚太氏（脇野町、75歳）が選ばれました。

また、三常任委員会、議会運営委員会の委員、正副委員長や、一部事務組合議員などが次員の表のとおり決定しました。

なお、これら議会人事の後、監査委員人事の審議に移り、斎藤富士男氏（中条、73歳）が再任されました。

（※法律により、監査委員については、定数2名のうち1名を議会議員より選出します）



佐藤副議長



斎藤監査委員

町議会を傍聴してみませんか

定例会、臨時会など、本会議の傍聴を希望される方、または、団体の代表者は本会議当日、町議会議場（役場3階）の受付までおいでください。

議会の日程など詳しいことは、議会事務局（内線412）まで、お問い合わせください。

就任の「あいさつ」

民主的な議会運営を行い 福祉向上と町政発展に努力



三島町議会議長
山田 弘

去る八月六日に執行されました町議会議員一般選挙後の初の臨時議会において、議員各位のご推挙により議長のお務めに就くことになりましたことは、身にあまる光栄であり、その責任の重大さを痛感しております。

さて、早春より阪神大震災、地下鉄サリン事件を始めとする一連のオウム騒動や円高による不透明な経済状況など、社会全体が激動する中、三島町は第三次総合計画の理念に基づき、町民がより豊かさを実感できる町を目指して鋭意努力しているところであります。

そのことをより効果あらしめるには、行政と議会、町民皆様それぞれの立場を理解し、同

じ目的に向かって進む姿勢が重要であり、議決機関である議会は町と互いに協力、尊重していかなければならないと考えています。

議会が皆様方の信頼に応えていくため、議員各位の意見を十分に尊重し、民主的議会運営を行い、町民の生活基盤を確立し福祉の向上と町政の発展に努力いたします。

先輩各位が築き上げた伝統ある町議会がさらに開かれた議会、町民皆様から信頼される議会になるよう、議員一同、共に協力し、町勢発展に寄与する覚悟であります。

町民各位のご指導とご鞭撻を切にお願い申し上げます、就任の「あいさつ」といたします。

議会議員人事構成

◎は委員長、▲は副委員長、○は委員（議員）

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
氏名	田中幹男	青柳平八	中村和代	小熊順一	中村正夫	山田正信	浅野政榮	白倉忠	佐藤佐一郎	棚橋茂	野島六司	小林正男	青柳一男	大桃健三	中村康平	齋藤富士男	佐藤甚太	山田弘
役職名																		
総務文教委員会		○			○	○						▲			◎			○
社会厚生委員会			○					○			▲		○	◎				○
建設産業委員会	○			○			○		▲		◎					○		
議会運営委員会										○				○	▲		◎	
議会広報対策特別委員会			○		○				▲			○						◎
与板町外2ヶ町村水道企業団議会議員	○						○						○			○		
三島町・与板町ガス企業団議会議員				○		○			○	○		○						
与板郷消防斎場事務組合議会議員		○						○			○							
長岡地区衛生処理組合議会議員															○			○
長岡地域広域行政組合議会議員																		○

表中敬称略



15日9時プレーボール。第1回三島まつり野球大会の決勝

七日市や瓜生では、今年配置された「子どもみこし」のもみが地区内で行われました。写真提供：永村武男さん（七日市）



三島まつりが、8月15日、16日と、花火大会が17日に順延され盛大に行われました。

15日には、7月からトーナメントによる熱戦を展開してきた野球大会の決勝が行われたほか、午後7時から町体育館で、前夜祭が行われました。

合併40周年の今年の前夜祭は、越路町出身の民謡歌手、小杉真貴子さんや、ラジオパーソナリィの大倉修吾さんを迎えての歌謡ショー。体育場を埋め尽くした観客とステージが一体となったショーは、暑さを忘れさせる歌声と、笑いの渦に包まれました。

16日は、今年で5回目を迎える丸太

早切選手権大会が開始。しかしながら、1回戦が終わったところで、雨により中止、豪華賞品を参加者で分け合いました。また、この雨で、みこしも中止、勇壮なみこし担ぎ、もみの見物は来年的なお楽しみとなりました。

17日の夜は、順延された花火大会が盛大に行われました。多数の金華、銀華が大輪の花を咲かせ、最後は、町民の心をひとつに集めた大スターマインで締めくくられました。

40年目の暑い夏を、たくさんの人々が楽しんだ今年の三島まつり。町民各位、各種団体のご協力、本当にありがとうございました。

40年目のゆく夏を惜しむ

心に刻み込まれた人と光の競演



今年の町民大花火は超特大ウルタスターマイン。最大級の花火が合併40周年を祝いました。

お客さんを巻き込んでの大倉修吾さんのショーは笑いの渦。





はたち 晴れやかに20歳 平成7年成人式



懐かしの再会に笑みが浮かぶ

平成7年成人式が8月15日、みしま交流センターで行われました。今年の対象者は男性50人、女性58人の計108人。式典には、流行のサマースーツやワンピースなどをまとった大勢の新人が出席しました。

恒例の抱負発表では、中村義和さん、五十嵐克洋さん、牧野妙子さん、小林一美さんの4人が、それぞれ「二十歳という節目を迎え、新たな気持ちで頑張りたい」「美しい三島町で生まれ育ったことを大切にこの感激を忘れない」などと、抱負を述べました。

この後、田中千代美北越銀行女子バレーボール部監督の記念講演を聴き、三島中学校卒業以来5年振りの再会を互いに喜び、新成人としての門出を祝い合っていました。

パドル 上手に使えたかな

ジュニアリーダー研修

野外活動を通して、子どもたちに自主性や協調性、社会性を身につけてもらおうと、ジュニアリーダー研修が8月24日から2泊3日で行われました。

ジュニアリーダー研修は、毎年夏休み後半に行われるもので、今年も町内の小学4年生から6年生の子どもたち44人が参加しました。

子どもたちは北蒲原郡中条町の「県立少年自然の家」に宿泊し、ウォークラリーや野外炊飯、キャンプファイヤーなどを体験しました。そのほか、水に親しみ、未知への挑戦心をはぐくむと、胎内川でカヌーに挑戦、子どもたちにとっては、夏休みの良い思い出となりました。



いつまでもお元気で

交通安全を願い「寿はがき」が贈られる

町主催敬老会

お年寄りの長寿をお祝いする町主催の敬老会が、9月15日、みしま中央会館で行われました。

式では、満95歳の代表河内ツナさん（脇野町）、満88歳（米寿）の代表丸山三三五郎さん（脇野町）と大矢ヒノさん（脇野町）、満77歳の代表小林勇司さん（瓜生）に、長寿をたたえる感謝状と記念品が町及び県から贈られました。

交通事故防止を願って 対象者にはがきを発送

お年寄りの交通事故防止を願って、このほど三島町交通安全協会婦人部と三島町交通安全母の会から、敬老会対象（73歳以上・897人）のお年寄りに写真のような「寿はがき」が郵送されました。

「交通事故に気をつけて元気で長生きしてください」とメッセージが載せられたこのはがきは、脇野町・日吉両小学校の児童がぬり絵したもので「寿」の文字がそえてあります。



児童の自筆署名が入った「寿はがき」

夕暮れは早目のライト反射材 30日まで秋の全国交通安全運動実施中



ゆかりの地を訪ねて

福井県南条町探訪ツアー

三島町と歴史上関係の深い福井県南条町への探訪ツアーが8日、9日の両日行われました。これは、当町と南条町との交流事業のひとつとして実施されたもので、一般町民のほか、町の固定資産評価審査委員会や特別土地保有税審議会の委員なども参加しました。

一行は南条町役場を表敬訪問した後、地元特産品の「花はす」の栽培地域や「花はす公園」などの施設、かつて南北朝時代、当町出身の瓜生保が城主となった仙山城跡などを見学しました。

ハッスルプレー続出！

老連スポーツ大会

町老人クラブ連合会主催のスポーツ大会が、8月23日に北越銀行体育館にて行われました。

各単位クラブの代表選手の好プレー珍プレーに、拍手と笑いで大盛況となり、皆歳を忘れ健脚を自慢されていました。

大会結果は次のとおりです。

優勝 吉川2
準優勝 気比宮 第3位 七日市

私のまち 好きなまち

皆がささえる国勢調査

10月1日現在で、平成7年国勢調査が全国一斉に行われます。

9月下旬から調査員が各世帯にお伺いして、調査票と調査票の記入の仕方を配付し、記入をお願いいたします。その後、再度訪問して調査票を集めます。

調査票に記入された内容は、統計を作る目的以外に使用されることはなく、内容がほかに漏れたりすることはありません。皆様のご協力をお願いします。

調査員

※敬称略、()内は調査担当区域・施設

- ▼鳥越
 - 柳 吉茂(唐崎、町向の一部)
 - 斎藤真人(町向、上村、堅西の一部)
 - 今井文雄(堅西、堅東、馬場の一部、後谷)
 - 原田久義(下原、上原東、上原西、上向の一部)
 - 菊池興一(上原西、高原東、上向の一部)
 - 阿部吉孝(上原西、高原東、高

原南、高原の一部

七日市

中村正行(1班、2班、3班の一部)

中野 勇(1班、2班、8班、7班の一部)

青柳秋雄(4班、5班、6班)

田口多民雄(栄町、松葉町の一部)

元井 薫(松葉町、石井町の一部)

小林喜一(石井町、松葉町の一部)

吉崎

田中忠雄(ガス基地付近)

大滝康一(三島中学校付近)

脇野町

榎沢俊雄(神明町、中江町、日之出町)

西 清次(学校の一部)

諏訪田剛(学校町、宮下町、下横町、旭町の一部)

押見 清(宮下町、下横町、神明町、中江町、本町の一部)

中川二吉(上横町、本町、志田町、下横町の一部)

浅見幸房(上横町、志田町、旭町、下横町の一部)

中条・大野 西澤 勤

新保

米持福一(公園、北側)

松田誠一(公園、高蒲橋)

下河根川 渡辺新一

瓜 生 小林 敦

蓮花寺・中永

木戸忠一(小木城川以東、中永)

小川 力(小木城川以西)

上 条

田中 真一(逆谷川以西)

名古屋与一(逆谷川以東)

逆谷 新保 正

気比宮

井上一成(気藤線北側)

山田保雄(気藤線南側)

藤 川

大柳次男

飯塚宏和(三島病院)

宮 沢

高埜 茂

難波久和(みしま園)

問い合わせは、企画調整課(内線322)へ

三島町の人口は何人? 国勢調査人口予想懸賞

10月1日を基準日として、国勢調査が実施されるにあたり、町の予想人口数を募集します。

〈応募方法〉

- ① 予想人口(算用数字で横書き)
- ② 住所③氏名④電話番号を明記のうえ、次のいずれかの方法で応募ください。
- ① 官製はがき一枚に一つの答えを書いて郵送してください。
- ② 記入事項を適当な紙に書いてフアクシミリ(0258・42・2154)で送信してください。(企画調整

課あて明記)

※一人で二つ以上応募することはできません。

〈応募資格〉

「広報みしま」の読者

〈応募締切〉

10月5日(木)

〈応募先・紹介先〉

三島町役場 企画調整課

(国勢調査対策室)

〈入賞者の決定・発表〉

12月に総務庁から公表される速報人口に一番近いものから順に入賞とします。

上位入賞者は「広報みしま」紙上で発表するほか、賞品、記念品を贈呈します。

ヒント

9月1日現在の住民基本台帳人口(住民登録者数)は7,180人となっています。国勢調査は、基準日(10月1日)現在、すでに3か月以上町内に住んでいる人、または基準日の前後を通じて3か月以上にわたって住むことになっている人が対象となります。病院に入院している人や、仕事の都合でアパートに入居している人は、住民登録されていなくても対象となります。住民登録されていても、町外に住む学生や専任の方などは対象となりません。



お知らせ

照会は電話で

三島町役場 42-2221(代)
ガス企業団 42-2671
水道企業団 72-2259
消防斉場組合 72-2572

火事・救急 119

行政、心配ごとと合同相談会10月17日に開催

10月17日、午後1時30分から午後4時まで、みしま中央会館で行政、心配ごとと合同相談会が開かれます。

「行政は、こう改善できないか」あるいは、「これが心配でしようがない」など、日ごろの悩みや疑問について、気軽に相談できる場です。

思い悩むより先ず相談。ぜひお気軽にこの合同相談会をご利用ください。秘密は堅く守られます。

当日の相談員は、行政が遠藤鐵四郎委員、心配ごとが中川八重子相談員(予定)です。

「芳志ありがと」ございました

●愛の協力募金

1、624世帯
49万3、271円

募集 第6回町民ソフトボール大会参加チーム大募集

▼期日 10月15日(日) 雨天中止

▼会場 三島町スポーツ広場 野球場

▼対象 三島町内に居住している方(中学生以上)又は、三島町内に、主たる職場有する者で編成したチーム。

▼チーム編成 チーム編成は、監督を含め、20人以上とし、女性3人以上の選手登録と、女性2人以上の常時試合に出場していること。複数チームの選手登録は出来ません。

▼参加費 1チームあたり 千円

▼申込締切 9月25日(月)

午前中まで受付

国民年金コーナー



納めて受けよう国民年金 申請、問い合わせは 福祉課へ

年金受給者が死亡したときは 速やかに届け出ましょう

◎お申し込み、問い合わせは、教育委員会(内線334)へ。

年金を受けている方が亡くなったとき、遺族の方は「年金受給権者死亡届」を提出しなければなりません。この届け出が遅れたり、忘れてしまったりすると死亡した月以降も年金が支払われ、過払いとなった年金をお返ししていただくことになり、わずらわしい手続きが必要となります。

また、死亡された方への未払いの年金(未支給年金)がある場合には、その遺族の方に未支給年金が支給されますので「未支給年金請求書」を一緒に出してください。なお、請求者には順序があり①配偶者②子③父母④孫⑤祖父母⑥兄弟姉妹の順でその他の方は請求できません。年金を受けている方がなくな

られたときは、早めに届け出ましょう。

老後の生活設計にもうひとつの安心をプラス「国民年金基金」

国民年金基金は、自営業などの方々のために、基礎年金に上乘せして、より豊かな年金を保障する公的な年金制度です。

●加入できる方 次の方を除く、国民年金の第一号被保険者の方が加入できます。

- ・国民年金の保険料を免除されている方
- ・農業者年金の被保険者

●年金の種類

将来の生活設計に合わせて終身年金三種類、確定年金三種類の給付の型の組み合わせで加入します。(一口目は必ず終身年金の中から選びます)

加入は口数制で、年金額や給付の型は加入者が選択できます。年一回、加入口数を増やしたり減らしたりすることができます。

●掛金

毎月の掛金は、選択した給付の型、加入口数、加入時の年齢によって決まります。掛金の上限は月額6万8千円で、掛金の納付は口座引落しに

により行われます。

また、掛金を前納すると掛金額が割り引きされる特典もあります。

●税の優遇

掛金は、全額が社会保険料控除の対象となり、受けとる年金には公的年金等控除が適用されます。

◎問い合わせ、加入申し込みは 千950

新潟市東大通2-2-18

タチバナビル5F

025・245・9345 新潟県国民年金基金

「わがむらわがまち自慢の逸品まつり」開催

近年の「むらおこし」「まちおこし」に代表される地域活性化のための特産品づくりを支援し、県産品の販路拡大を図るため、「わがむらわがまち自慢の逸品まつり」が開催されます。県内各地の特産品が展示即売され、三島町からも手引き鋸が出品されます。

▼会期 9月21日(木)〜26日(火)

▼会場

㈱大和新潟店(新潟市) 7階 大ホール

